

ACT (Access to COVID-19) アクセラレータ ファシリテーション・カウンシル第4回会合

令和3年2月
外務省

1 ファシリテーション・カウンシルとは

- ◆ ACTアクセラレータは、新型コロナのワクチン・治療・診断の開発、生産及び公平なアクセスを加速化させるための国際的な枠組み。2020年5月、欧州連合(EU)主催のサミットにて、我が国を含む8か国及びゲイツ財団が共同提案して発足。ファシリテーション・カウンシルは、国際的な政治リーダーの関与も得ながら資金動員を行い、進捗状況を踏まえて次なる方針に関する実務的な議論と助言を行う。共催者はWHO及び欧州委員会、共同議長はノルウェー国際開発大臣及び南アフリカ保健大臣。
- ◆ 四半期に一回程度の定例会議に加え、必要に応じ追加的な会議を開催。

2 第4回会合の概要

- ◆ 日時: 2021年2月9日(火) 20:30~23:15(日本時間)
- ◆ 参加者: 5か国の財務・開発・保健省の閣僚等を含む約50名程度が参加。
- ◆ 我が国の対応: 茂木外務大臣がビデオメッセージ。地球規模課題審議官が発信。

3 第4回会合の議題

- (1) ラウンドテーブル: ACTアクセラレータの戦略及び予算
- (2) パネルディスカッション: ワクチンへの公平なアクセスの確保のための課題
- (3) 報告: 資金動員・財政枠組み。新コミットメントの表明。
(※このセッションの冒頭部分で茂木外務大臣のビデオメッセージを発信)

4 茂木外務大臣のビデオメッセージのポイント

- ◆ 新型コロナを克服するための国際的な連携、UHCの実現の重要性を強調。
- ◆ COVAXファシリティの途上国向け枠組みに対し、合計で2億ドルを拠出する旨を表明。
- ◆ グローバルファンドを通じた保健システムの強化、ユニットエイドを通じた治療薬の普及。

5 ACTアクセラレータの成果

- ◆ ワクチン: 190か国がCOVAXファシリティに参加。WHOが新型コロナウイルス感染症ワクチンの候補をリスト化(250種類)。
- ◆ 診断: 4,000万個以上の迅速診断キットを低中所得国へ調達。
- ◆ 治療: モノクローナル抗体治療薬及び抗ウイルス剤を含む新治療薬へのアクセスを確保。300種以上の治療薬の治験を実施。
- ◆ 保健システム: 好事例等のナレッジプラットフォームを構築。防護服や酸素吸入関連機器を提供。

ACTアクセラレータ ファシリテーション・カウンシル

政治リーダーシップ
進捗モニタリングとアドバイス

ACTアクセラレータ Co-conveners

